

令和元年度日臨技認定センター認定病理検査技師制度資格更新特定講習会 募集要綱

テーマ：『これからの認定病理検査技師を創生する！！』

本制度は、病理部門が「最終診断」として国民に対しての責務を十分に果たしていくためには、「標準化された精度の高い病理標本作製技術」が必要であり、それを維持していくことが我々に課せられた使命であり、また病理標本作製技術の特殊性の観点から、臨床検査技師としての技術を基盤としてさらに病理技師としての専門的知識・技術を習得、習熟することが重要であり、その標準化と客観的評価を目的として設立された。

平成26年の第1回から第5回までで920名の認定病理検査技師が輩出された。また、がん対策推進基本計画（第3期）＜平成30年3月9日 閣議決定＞には認定病理検査技師の名称が盛り込まれ、本認定資格に対する期待と責務が明確となった。本講習会では、これからの認定病理検査技師に求められる知識と技能を更に深め・実践するために開催する。

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

受講申請：会員専用ページの「事前参加申込」→「行事コード：190014072」から申込みください。その際に「事前質問（情報交換会参加の有無[※]等）」に回答する事（必須入力）。

※情報交換会は近隣で開催の予定（参加費4,000円程度）。なお、当日キャンセルは不可といたします。

募集期間：令和元年7月1日（月）～令和元年8月2日（金）

募集人数：250名

講習期間：令和元年8月17日（土）8時45分～19時（予定）、18日（日）9時～15時（予定）

受講料：10,000円

交通費等：本人負担（宿泊費含む）

受講決定通知：受講申請の受付・受講資格決定後、受講者本人に受講料入金案内（クレジット決済可能）等含めmailで通知する。受講料振込後のキャンセル（返金）には応じません。

修了証発行：研修会全課程修了者に発行する。本修了書は更新申請時に必要となる。日臨技生涯教育研修制度専門教科30点を付与。

※不完全履修者には修了書の発行並びに生涯教育点数の付与はしない。

※※交通機関は、充分なゆとりを持って手配して下さい。

会場：神戸大学医学部会館シスメックスホール

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5



「電車利用」

JR「神戸」駅下車 徒歩約15分
神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車 徒歩約15分
神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車 徒歩約5分

「バス利用」

JR「神戸」駅前より神戸市バス9系統、
110系統もしくは112系統に乗車 約5分
「大学病院前」バス停下車

「タクシー利用」

JR「神戸」駅前より 約5分
JR「新神戸」駅前より 約10分



【連絡先】一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事業課 TEL03-5767-5435

mail: gyomuka@jamt.or.jp

担当理事：白波瀬

事務局 担当 加藤、佐伯